

## 第7回 草津市地域公共交通活性化再生協議会 議事録

○日時：平成24年2月20日（月）16時00分～16時30分

○場所：草津市役所 8階 大会議室

○出席者

委員：山岡会長、塚口副会長、中村、中島（代理 大西）、田中、吉川（代理 浅川）、樋口、加茂、松瀬、前野、山本、藤池、梅染、野坂（代理 荒堀）、吉井（代理 高田）、駒井、北村（代理 金澤）、桂田、南、宮下、藤田、田内、進藤、浅見、鈴木  
計25名

（欠席5名：隠岐、山田、堀口、川瀬、村井）

事務局：田中、西岡、松尾、藤崎

随行者：2名

○配付資料

【次第】

【委員名簿】

【議第1号 平成24年度事業計画および予算について】

【地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価について】

【草津市総合交通戦略策定について】

○議事概要

事務局	<p>(開会)</p> <p>それでは、地域公共交通会議に引続き、草津市地域公共交通活性化再生協議会を開催いたしますので、よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、次第に従いまして進行させていただきますが、その前に資料の確認をさせていただきたいと思ひます。委員名簿、会議の次第、そして資料が7枚ございます。揃っておりますでしょうか、何かございましたら事務局までお申しください。</p> <p>なお、本日の会議は、草津市地域公共交通活性化再生協議会設置要綱第7条第7項の規定に基づき、公開で進めさせていただきますので、よろしくお願いたします。</p> <p>本協議会は、平成19年法律第59号 地域公共交通の活性化及び再生に関する法律第6条第1項に規定されます法定協議会として設置いたしております。</p> <p>また、本日の出席は、30名中/25名であり、設置要綱第7条第3項に定める過半数以上の出席を得ておりますことから、本協議会は成立しておりますことをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、まず、本協議会の会長である山岡副市長より皆様に挨拶をさせていただきます。</p>
山岡会長	<p>(開会挨拶)</p>
事務局	<p>では、本協議会設置要綱第7条第2項により、会長が会議の議長に当たると規定されておりますので、以降の議事進行を会長にお願いいたします。では、よろしくお願いたします。</p>
山岡会長	<p>それでは、これより会議の進行を務めさせていただきますが、どうか委員の皆様のご協力をよろしくお願いたします。</p> <p>議事に入ります前に、本日の会議の議事録署名人を指名いたしたいと思ひます。議事録署名人を藤池委員と宮下委員にお願いいたします。</p> <p>それでは、これより議事に入りますが、質疑については、私の許可のうえ、お名前を名乗られてご発言いただきますようお願いいたします。</p> <p>本日の案件は、「来年度事業計画および予算と総合事業の事後評価、草津市総合交通戦略策定について」でございます。よろしくお願いたします。</p>
事務局	<p>事務局の藤崎です。</p> <p>それでは、第1号議案「平成24年度事業計画および予算について」ご説明させていただきます。</p> <p>資料2ページ目をご覧ください。下記の会議を継続的に開催し、公共交通体系の再編、機能強化に向けた各種事業の企画、実施ならびに評価を実施するというところでございまして、(1)としまして【地域公共交通活性化再生協議会】を年2回開催予定しております。</p>

	<p>内容は、予算・決算や地域公共交通総合連携計画の進捗状況などを評価・検証・実施していきたいと考えています。</p> <p>(2) としまして【分科会】に草津市地域公共交通会議及び草津市福祉有償運送運営協議会がございます。</p> <p>地域公共交通会議は年4回ほど計画しています。内容につきましては、まめバスがメインになると思いますが、その他の交通網も含め地域の実情に即した輸送サービスの実現に向けた協議、ということで公共交通会議を開催させていただきたいと考えています。</p> <p>また、福祉有償運送運営協議会は、更新の事業者が1事業者ありますので、10月頃の開催を予定しておりますが、その他新規申請などにより随時開催していきたいと考えております。</p> <p>内容は、福祉有償運送の登録（更新や変更を含む）に関する協議とさせていただいています。</p> <p>このような会議等を開催し、公共交通の活性化に向けた取り組みを進めて参りたいと思っています。</p> <p>予算につきましては、昨年度までは、収入及び支出におきまして国交省補助の調査研究業務費を計上しておりましたが、この補助金は今年度が経過措置でありまして、来年度の本協議会予算はございません。そのため調査、研究につきましては、草津市の一般会計予算で執行する計画でありまして、協議会の予算の収入及び支出はゼロとさせていただきたいと思っております。</p> <p>なお、調査研究業務費は草津市一般会計を計画しておりますが、新たな国庫補助金を一部活用して取り組む予定であります。</p> <p>以上で、平成24年度事業計画および予算についての説明とさせていただきます。</p>
山岡会長	<p>ありがとうございました。ただいまの議案につきまして、何かご質問等ございましたら、ご発言をお願い致します。</p> <p>ご意見が無いようですので、皆様にお諮りしたいと思います。</p> <p>それでは、第1号議案「平成24年事業計画および予算について」賛成の委員の方は、挙手願います。</p> <p>全員賛成と認めます。よって、第1号議案は原案のとおり可決いたしました。</p> <p>続きまして、「地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価についておよび草津市総合交通戦略策定について」事務局より説明を求めます。</p>
事務局	<p>事務局の藤崎です。</p> <p>それでは、「地域公共交通活性化・再生総合事業に関する事後評価について」ご説明させていただきます。</p> <p>この事後評価は、本協議会の取り組みをより効果的・効率的に推進することを目的に行うものであります。</p>

昨年の12月22日に開催しました地域公共交通会議でこの事後評価について報告させていただきましたが、その後、ご覧いただいている資料のとおり滋賀運輸支局様に提出いたしました。

この事後評価につきましては、評価結果が助言とともに来年度運輸局の方から通知されますので、次回以降の協議会で助言や評価結果等について皆様に報告させていただきたいと思っております。

簡単ですが、その事後評価について簡単に説明させていただきたいと思っております。

資料の最後に、昨年に提出した事後評価についての指摘事項と、それに対する取り組みの実施状況を記載させていただいております。

1が総合評価ですが、指摘・助言としましては、需要予測の適否や利用者ニーズが適切に反映されているか、目標と整合性のとれた定量的・定性的な評価基準の設定と評価・改善がなされているか、継続的な事業を目指す取組内容かといった視点を持ち、今後とも、協議会を適切に開催し、PDCAサイクルを十分機能させながら、主体的、自立的、持続的に合意に基づく事業を実施されたい、ということでありました。また地域住民にも理解を得てわかりやすく周知を図るように、というような総合評価でありました。

それにつきまして報告させていただいた内容は、法定協議会を開催し、地域の公共交通を活性化するために事業を選び（まめバス）、事業を実施する中で、その問題点の検証、事業の見直しの検討、運行ルートや利用料金の適正な設定等、事業を本格実施する環境の整備に向けて必要な検討を行った、とさせていただいております。

皆様のご意見を経て来年度は路線を再編した実証運行をしますが、今後は本格実施するための環境整備についての検討を行い、地域住民への周知については、当協議会の会議の内容等はホームページで資料も含めて公開しておりますが、その他の方法も検討し、取り組んで参りたいと考えております。

また、一番下に総合評価を記載していますが、総合評価としましては、上記のとおり草津市法定協議会及び分科会を適切に開催しながら、地域の公共交通を活性化するために適切な事業を選び、試行的に実施する中で、その問題点の把握・検証、運行形態・運行ルート見直しの検討を行うなど、事業の本格実施のための環境整備に向けての検討を行ってきたところであります。また、昨年度二次評価結果については、必要な改善を行い、地域住民への周知徹底に努めるとともに、更なる改善を図りながら、来年度の事業を実施していく、ということ報告させていただいております。

先程も申しましたが、今回の報告についての評価結果や助言につきましては、次回以降の協議会の方でご報告させていただきたいと思っておりますのでよろしくお願いいたします。

	<p>事務局の松尾でございます。</p> <p>草津市総合交通戦略について説明させていただきます。9ページをご覧ください。現在、草津市総合交通戦略の策定を予定しております。総合交通戦略というのは、交通という部分、歩行者、自転車、バス、鉄道を含めまして総合的にどのような形をすれば公共交通機関というものができるか、それに合わせて、まちづくりというものにも視点を置きながら公共交通考えていきたい、というものを策定したいと考えております。</p> <p>策定内容としましては、例ではありますが、駅前広場等での乗り換えの円滑化、路線バス、コミュニティバスの走行環境の改善、自転車走行空間・歩行者空間の整備、レンタサイクルの複数拠点化、新交通システム、新駅の検討など、となっております。現在来年度実施する予定をしております、またその内容等につきましては、こちらの会議の方でも、報告等させていただきたいと考えております。</p>
山岡会長	<p>ありがとうございました。ただ今の件につきまして、ご意見ご質問等ありましたら承りたいと思います。</p>
宮下委員	<p>草津市の総合交通戦略を策定されるということだが、まちづくりをしてからということなのか、この会議との関係性とか、そういうことを今発言していただいても大丈夫でしょうか？</p>
事務局	<p>現在連携計画ということで、コミュニティバス、路線バスの活性化を図っていますが、もちろんこの会議で決められたことにも関連させていただいて連携しながら、さらにそこに自転車の連携とか、鉄道への連携とか、踏み込んで言いますと交通渋滞の緩和施策とかというのも交通戦略の中では検討して参ります。</p> <p>そのために必要となれば、新しい交通部門の検討まで一歩踏み込んだ中の、検討させていただく、と。</p> <p>具体的にはスタートしてから、いろいろな検討項目をこの協議会と連携させていただきながらやっていきたいと思っております。</p> <p>連携計画でやることは、総合交通戦略の方でも反映させていただきますので、その辺は蜜に連絡を取り合っていきたいと思っておりますが、まだスタートしておりませんので、スタートする段階でもう1回また説明したいと思っております。</p>
宮下議員	<p>このような戦略をするときには、草津市の総合計画があってその下にいろんな計画が並んでいるわけだが、それと同じような位置付けとして、このような戦略、計画が作られるということですか？この会議では、2年か3年前はバリアフリー基本構想というのをされて、そのままなんです。作って、その後の検証ができていない。作っていくことはいいけれども、その後の検証と</p>

	<p>か、そういうことを視野に入れられて作っているのか？これから検討されるということで、何も決まっていな中でお聞きするのは大変申し訳ないのだが、少しそこら辺を整理して素人の私にも分かるようにお話いただけませんか？</p>
事務局	<p>今回作ろうと思うのが、交通部門のマスタープラン、というのを策定しようと思っています。これによって総合計画の方が変更が生じる場合は変更をかけますし、もちろん都市計画のマスタープランに変更が生じれば変更をかけるようにしていきたいと思っています。</p> <p>マスタープランというのは、だいたい20年～30年先を見越した中での、その中で総合交通戦略という部分は5年～10年の間で実施していこう、というのを策定して参ります。</p>
宮下委員	<p>いろんなことも含めて、まちづくりということも視点に入れて、新しい交通の策定を作られるということですか？</p>
事務局	<p>そうです、交通部門での策定です。</p>
山岡会長	<p>他にご意見はありませんでしょうか？</p> <p>ご意見が無いようですので、これをもちまして地域公共交通活性化再生協議会を閉会とさせていただきますが、委員の皆様におかれましては、今後も市民の方々、だれもが住みよい町となりますように、お力添えを賜りたいとお願い申し上げます。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>(閉会)</p>